

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当り0.46人と多い状態が続いています。
RSウイルス感染症は、例年11月から3月頃の冬季に流行します。年齢が低いほど重症化しやすく、肺炎や気管支炎を引き起こすことがあるため、乳幼児は特に注意が必要です。

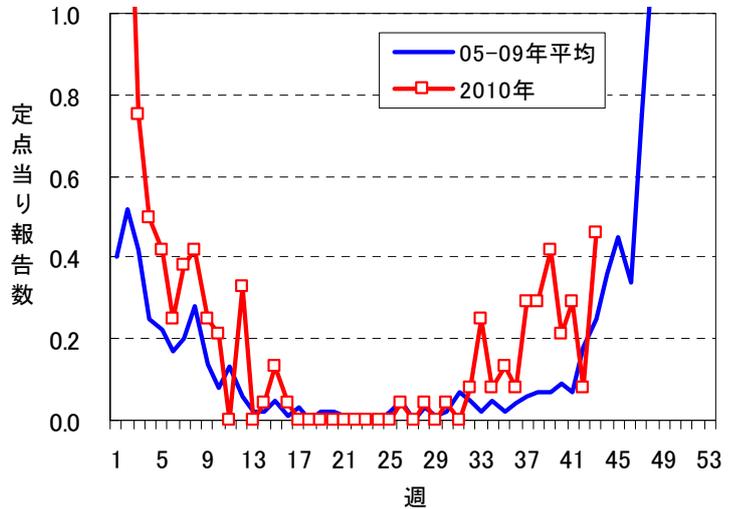
2. 感染性胃腸炎

定点当り4.00人と5週続けて増加傾向にあります。また全国では、感染性胃腸炎による集団感染や食中毒が報告されていますので、注意が必要です(次頁参照)。

3. インフルエンザ

第43週の報告はありませんでした。
11月に入り気温が低くなりますので、健康管理に十分注意し、手洗い・うがいの励行など感染予防に心がけてください。
予防のためには、予防接種を受けることが有効です。遅くとも12月中旬までに受けることをおすすめします。

RSウイルス感染症



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過平均去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過平均去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	4.90		ヘルパンギーナ	-	-	0.08	
咽頭結膜熱	1	0.04	0.19		流行性耳下腺炎	17	0.71	1.01	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.67	0.90	⇒	RSウイルス感染症	11	0.46	0.25	
感染性胃腸炎	96	4.00	6.13	⇒	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	20	0.83	0.68	⇒	流行性角結膜炎	5	0.63	0.75	
手足口病	2	0.08	0.13		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	1	0.04	0.12		無菌性髄膜炎	-	-	0.08	
突発性発しん	15	0.63	0.54		マイコプラズマ肺炎	5	0.71	0.43	
百日咳	6	0.25	0.07		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	3	192	男性(60歳代)、男性(70歳代)、女性(80歳代)
4	デング熱	1	2	女性(20歳代)・市外・推定感染地域: 国外
4	レジオネラ症	2	6	男性(60歳代)、男性(80歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

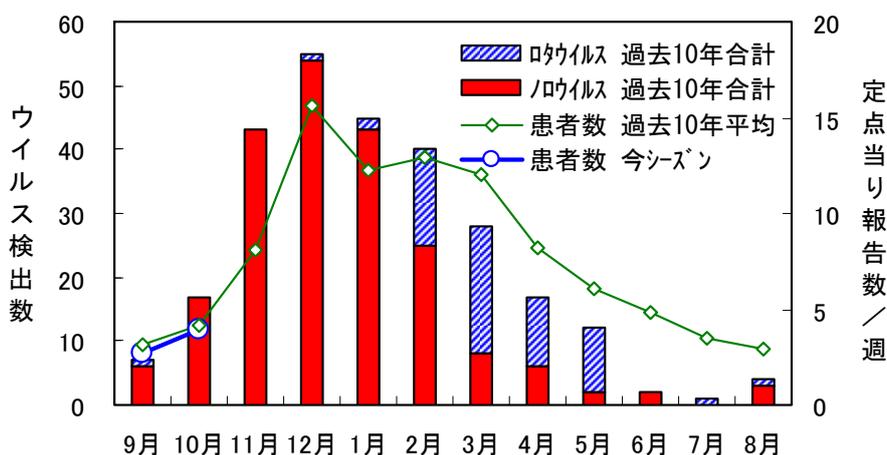
報告数	広島市	第39週 第40週 第41週 第42週 第43週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
報告数	広島市	第39週	-	4	11	65	14	1	1	12	6	5	38	10	-	6	-	-	1	-	-
		第40週	9	3	16	93	12	-	1	12	6	3	18	5	-	3	-	1	1	-	-
		第41週	2	5	9	95	24	3	-	10	3	1	31	7	-	4	-	-	-	-	-
		第42週	3	2	17	96	17	6	1	14	4	2	30	2	-	5	1	-	2	-	-
		第43週	-	1	16	96	20	2	1	15	6	-	17	11	-	5	-	-	5	-	-
定点当り	広島市	第39週	-	0.17	0.46	2.71	0.58	0.04	0.04	0.50	0.25	0.21	1.58	0.42	-	0.75	-	-	0.14	-	-
		第40週	0.24	0.13	0.67	3.88	0.50	-	0.04	0.50	0.25	0.13	0.75	0.21	-	0.38	-	0.14	0.14	-	-
		第41週	0.05	0.21	0.38	3.96	1.00	0.13	-	0.42	0.13	0.04	1.29	0.29	-	0.50	-	-	-	-	-
		第42週	0.08	0.08	0.71	4.00	0.71	0.25	0.04	0.58	0.17	0.08	1.25	0.08	-	0.63	0.14	-	0.29	-	-
		第43週	-	0.04	0.67	4.00	0.83	0.08	0.04	0.63	0.25	-	0.71	0.46	-	0.63	-	-	0.71	-	-
全国	第41週	0.09	0.18	0.71	3.05	0.76	0.42	0.29	0.56	0.03	0.12	1.02	0.34	0.02	0.63	0.01	0.02	0.51	0.05	0.05	
	第42週	0.12	0.20	0.93	3.70	0.69	0.41	0.27	0.60	0.03	0.11	1.21	0.34	0.02	0.65	0.03	0.03	0.67	0.06	0.06	

■新たに判明した病原体検出状況

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
RSウイルス感染症	上気道炎 気管支炎	0	女	2010/09/10	鼻汁(拭い液)	RSウイルス
その他の消化器疾患	発熱(37.5) 腸重積症	0	男	2010/09/25	糞便	ハレコウイルス1型
その他の発疹性疾患	発熱(39.1) 発疹	1	女	2010/09/16	鼻汁(拭い液)	ヒトヘルペスウイルス6型
その他の疾患	発熱(38) チアノーゼ 無呼吸	0	男	2010/08/17	咽頭拭い液 髄液 糞便	エンテロウイルス71型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における感染性胃腸炎の患者から検出されたノロウイルスとロタウイルスの検出数及び感染性胃腸炎患者の定点当り報告数(月別)



例年ウイルス性の感染性胃腸炎は冬季に多くなります。特にノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎が、年末にかけて増加し、2月ごろまで多くなります。

今シーズンは、第43週まで集団感染は報告されていませんが、学校・保育園・福祉施設などの集団生活の場では特に注意が必要です。

感染性胃腸炎の患者数の動向や集団感染の発生状況は、「広島市感染症情報センター」のホームページをご覧ください(毎週更新)。

広島市感染症情報センター : <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

広島市の感染症最新情報 : <http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1268218806936/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp